



広報

まつやま

主な内容

- えひめ・まつやま産業まつり …3面
- 子ども手当 新たな申請が必要 ……2面
- 松山市民文化祭 ……6・7面
- 市民ガイド ……8・9面

発行:松山市役所/編集:総合政策部広報課/毎月1日・15日 ☎948-6705 FAX 934-2578 HP http://www.city.matsuyama.ehime.jp/

市勢 平成23年9月1日現在推計(前月比) ●面積:429.05km² ●人口:516,470人(+119) ●男:241,511人 ●女:274,959人 ●世帯数:229,962世帯(+61) ●一帯の平均:2.25人 ●人口密度:1,204人/km²

市総合防災訓練

みんなのまちを みんなで守る!



市消防局では市民の防災意識を高めようと8月27日、石井小学校をメイン会場に市総合防災訓練を実施しました。また島しょ部や沿岸部では初めて大規模な津波を想定した訓練も行われ、地元住民や関係機関など約1万人が参加し、災害時への連携強化や応急体制などを再確認しました。

訓練は四国沖を震源とするマグニチュード8.4の地震が発生、市内で震度6弱を記録し、大きな揺れと津波により、市内各地で被害が多数発生したとの想定で実施されました。メイン会場の石井小学校グラウンドでは同校の児童や地元住民らによる避難訓練をはじめ、女性消防団、大学生防災サポーターによる応急救護訓練、また南消防署隊と大規模災害時などに活躍するスーパーレスキュー隊による水難救助訓練など、さまざまな訓練が行われました。

そのほか島しょ部や沿岸部では本市で初となる大津波警報を発令。住民は一斉に避難経路を確認しながら、高台やビルなどへ迅速に避難するなど、東日本大震災後の大規模な訓練とあって、参加者は真剣に取り組み、万が一の災害に備えました。

保存してください。いつかまた お役に立ちます



小田村 晃成くん (石井小6年)

みんなで力を合わせて

初期消火訓練としてバケツリレーを初めて体験しました。実際に火災が起きても訓練で学んだことを生かし、みんなで力を合わせて消火したいです。



大学生防災サポーター 岩崎 沙耶さん (聖カトリック大学4年)

若い人の大きな力を

若い人の力はとても大きな手助けになるので、大学生らに積極的に参加してほしいです。一度だけでなく何度も繰り返し訓練し、率先して活動したいです。



石井地区自主防災組織連合会 会長 林 一孝さん

安全で安心なまちづくりを

災害は忘れたころにやってくると言われます。防災訓練をきっかけに防災意識と防災力の向上に努め、安全で安心なまちづくりに取り組んでいきたいです。

お問い合わせは、(消防) 防災対策課 ☎926 9137・FAX 926 9194へ

こんにちは松山

サッカー解説者 福西 崇史さん



1976年生まれ。新居浜市出身。現役時代は主にミッドフィルダーとして攻守の要を務めた。日本代表として2回のワールドカップに出場。引退後は、サッカー解説のほかテレビ・雑誌などで活躍している。

風早フェスタのため本市を訪れた福西崇史さんにお聞きしました。

北条スポーツセンターの印象は

体育館は明るくて広いし、グラウンドは芝の整備が行き届いていて、今の子どもたちがこの環境でプレーできるのはうれしいです。僕が子どものころは試合で勝ち上がらないと芝のグラウンドではプレーできなかったため、あこがれてましたね。

サッカーの魅力は
ボール一つあれば、言葉が分からなくても世界中で心が通じ合えるのが魅力です。

サッカー少年・少女にアドバイス
すぐにうまくはならないし、やらされているという意識があれば技術も吸収できないので、何事にも自主的に一生懸命取り組んでほしいですね。これはサッカーだけでなく、遊びや勉強でも同じだと思います。

世界中、ボール一つで心が通じる

好きな言葉は
「気」です。気持ち、やる気、元気。常に持ち続けたいと思います。

これからの夢・目標は
指導や解説を通じて、サッカーをより分かりやすく伝えたいと思っています。そしてプロで経験したことを次々に伝え、日本をサッカーの強豪国にしたいです。解説者として愛媛出身の選手を全国や世界で紹介できたら最高ですね。

市民へのメッセージ
松山は見応えのあるお城や日本最古といわれる道後温泉があり、路面電車も走っている素敵なまちです。それに鯛めしがいっぱいあります。僕は愛媛で生まれ育ったので、ふるさとの良さをたくさんの人に知ってもらおうとメディアを通じていろんな言葉で発信していますが、皆さんも自分たちのまちの良さを積極的に全国にPRしてほしいですね。

読者プレゼント



福西崇史さんのサイン色紙を抽選で3人にプレゼント

応募先 〒790-8571 広報課「福西崇史プレゼント」係
はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙への意見を書いて、10月17日(必着)までにお送りください。当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。